

碁石を置く手からも真剣さが伝わります



ピンと張りつめた空気の中で

11月14日、なんぐう囲碁秋季大会が開催されました。
この大会には、錦江町をはじめ南大隅町や鹿屋市からも参加があり、20名が3つのパートに分かれてしのぎを削りました。
会場は、緊張感が漂う静寂の中で碁石が碁盤を叩く音だけが響いていました。
これからも囲碁愛好家が増え、囲碁同好会がますます発展することを願います。

Aクラス優勝のSKIPチーム



レシーブ! トス! スパイク!!

11月11日と12日の両日、錦江町秋季クラス別職域バレーボール大会が開催されました。
大会にはAクラス8チーム、Bクラス9チームが参加し、大変な盛り上がりを見せていました。
好プレー・珍プレーには歓声が上がリ、真剣な中にもどこかアットホームな空気が流れていました。
優勝チームは以下のとおりです。
Aクラス SKIP
Bクラス きもつき浪漫



選手たちの気迫が伝わってきます



初優勝を飾ったシルバードラゴンチーム



若者にはまだまだ負けません!

9月～10月にかけて、第5回 白玉杯 錦江町軟式野球リーグが開催されました。
これは、町内の軟式野球チームが予選リーグと決勝トーナメントを行う大会で、約1カ月かけて行われます。
今年は7チームが参加し、ほとんどの試合が終盤まで勝敗がわからない熱戦が繰り広げられました。
接戦が続いた今大会でしたが、平均年齢で他のチームより10歳ほど上のシルバードラゴンが安定した守備力を武器に初優勝を飾りました。
そして、今大会の最優秀選手賞には全4試合に登板し、3勝負けなしの投球を見せた濱田修さん(木場自治会)が初受賞しました。